

令和7年度 一般選抜（前期）

小 論 文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始の合図があった後、最初に問題用紙と解答用紙の確認を行ってください。**問題用紙は A4 版片面 1 枚（表紙は除く）で、解答用紙は A3 版片面 1 枚**です。枚数の不足、重複のないことを確認してください。
また、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて試験監督員に知らせてください。
3. 受験番号の記入漏れ又は誤記があった場合は失格になります。
4. 解答は、解答用紙に、**横書き**で記入してください。
5. 下書きは、別紙の下書き用紙を使用してください。
6. 数字 2 文字以上を続けて記入する場合は、次のように記入してください。

例① 2 0 2 4 年

→

2 0	2 4	年
-----	-----	---

例② 9 9 . 9 %

→

9 9	. 9	%
-----	-----	---

7. 濁音（が、ぎ、ぐ・・・）、半濁音（ぱ、ぴ、ぷ・・・）は 1 文字として記入してください。
8. 体調不良やトイレに行きたい場合などは、黙って、手を上げてください。
それ以外の途中退室は認めません。
9. 試験監督員の試験終了の合図と同時に解答するのをやめて、着席したまま試験監督員の指示を待ってください。
10. 解答用紙は、未記入のものも含めすべて回収します。なお、問題用紙及び下書き用紙は、持ち帰って構いません。

令和7年度 一般選抜（前期）小論文試験問題

【問】

- ① 筆者の考える「コミュニケーションにおける投資」とはどのようなことを指すかについて200字以内で説明しなさい。
- ② あなたの考える「信頼関係を築くことのできるコミュニケーション」について、600字以内で論じなさい。

【課題文】（不掲載）

著作物の権利処理の都合により課題文は掲載できません。

下記【出典】を御確認ください。

【出典】

エドガー・H・シャイン(著),原賀真紀子(訳),金井壽宏(監訳)．問いかける技術——確かな人間関係と優れた組織をつくる．英治出版株式会社. 2014. P 30-32